



創立：昭和16年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：62名
所在地：〒989-5351
栗原市栗駒中野愛宕下1-3
TEL：0228-45-2266
FAX：0228-45-2267

ホームページアドレス：
<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：
iwagasakikou@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
市民バス（100円バス）「岩ヶ崎高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

Heartful・Peaceful・Dreamful

愛情いっぱい、平和な、夢のある高校です。学習に落ち着いて取り組める環境で、是非夢をかなえましょう。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は昭和16年に宮城県岩ヶ崎実科高等女学校として創立しました。その後、宮城県岩ヶ崎高等女学校を経て、昭和23年4月に男女共学の宮城県岩ヶ崎高等学校となり、現在に至っています。令和6年度に創立83周年を迎える伝統ある学校で、卒業生は13,575名にのぼり、各方面で活躍しています。

岩ヶ崎高等学校は宮城県第二の標高を誇る栗駒山(1,626m)を間近に望む栗原市栗駒地区にあります。校地内には、体育館、武道館の他、尚志館(生徒会館)、育英館(音楽練習場)等の施設が備わっています。冷暖房の完備した普通教室と視聴覚室等は、課外授業や模擬試験等でも活用されており、快適な環境で学習ができます。

(2) 教育方針

建学の精神「尚志育英」に則り、調和のある人間形成をめざし、次の目標達成に努めています。

①心身の健康

清潔で健康な生活を心掛けるとともに、進んで心身を鍛え、明るく清く、どんな困難に出会ってもくじけない意志と体力を育む。

②知性の伸長

広く調和のとれた教養を身に付けさせるとともに、青年の持つ無限の可能性を引き出し、伸ばしていく。

③人格の尊重

正しく自己を愛し、他をも愛する豊かな愛情を持ち続け、互いに信頼しあえる誠実で頼もしい生徒を育てる。

(3) 教育課程の特徴

岩ヶ崎高等学校はコース制を導入しており、多様な進路目標を持つ生徒一人ひとりの目標達成に必要な科目を無駄なく履修することができます。ただし、1学年では、文系、理系の両コースとも芸術科目以外は、全員が共通に学習します。2学年からは、文系教養コースと理系教養コースそれぞれの教育課程に基づいて学習します。

進路希望が変更となった場合は、1学年から2学年へ進級する際に、定員に余裕がある場合に限り、コース変更も可能です。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

岩ヶ崎高等学校は、生徒会活動や部活動が活発で、企画や運営も生徒の自主性や意見が尊重されており、一人ひとりの個性が発揮できる自由で伸び伸びとした校風を持っています。

行事としては、三大大行事として7月に球技大会、8月には岩高祭とよばれる文化祭、そして10月には強歩大会があります。保護者による豚汁提供もあり、昼食時に振舞われます。これを楽しみにしている生徒も少なくありません。

生徒会活動は校内に留まることなく、地域へのボランティア活動にも積極的に参加しています。夏にはくりこま山車まつりにボランティアとして参加しています。冬にはイルミネーションドームを作製し、栗駒岩ヶ崎地区のイルミネーションイベントに参加したこともあります。

部活動では、どの部も文武両道を目指し、日々活動に励んでいます。中でも軽音楽部は昨年、全国高校軽音楽部大会東北地区大会で準優勝し、東北地区代表として全国大会に出場しました。また、科学部は宮城県生徒理科研究発表会物理部門において最優秀賞に賞し、今年度の全国高等学校総合文化祭に県代表として参加が決定するなど、めざましい活躍を見せています。さらに近年では地域のニーズに応え、バドミントン部が新設されました。

また、体育館も新しく、明るいフロア、空間のもとで、活発に部活動が行われており、最近では卓球部が地区大会で上位入賞し、個人戦で県ベスト16に入るなどの活躍をしています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧

(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
国公立大学	6	16	8
国公立短大	1	2	4
私立大学	18	23	23
私立短大	2	4	1
専各学校	6	10	17
就職	2	7	4
その他	1	1	0
卒業生計	36	63	57

主な進路先(令和5年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<国公立大学>

東北大学
山形大学
秋田県立大学
室蘭工業大学
名寄市立大学
北九州市立大学

<国公立短大>

岩手県立宮古短期大学部

<私立大学>

東北学院大学(3)、宮城学院女子大学(3)、国際医療福祉大学(2)、東北福祉大学、仙台青葉学院大学、東北生活文化大学、酪農学園大学、武蔵野大学、亜細亜大学、文教大学、東海大学、麗澤大学、専修大学

<私立短大>

聖和学園短期大学(2)

<専修各種学校>

仙台医療センター附属仙台看護助産学校
水沢学苑看護専門学校
東北職業能力開発大学校
宮城高等歯科衛生士学院(2)
仙台医療福祉専門学校

<就職>

HOYA株式会社ペンタックスライフケア
事業部宮城事業所
株式会社ウジエスパー

3 学校魅力発信

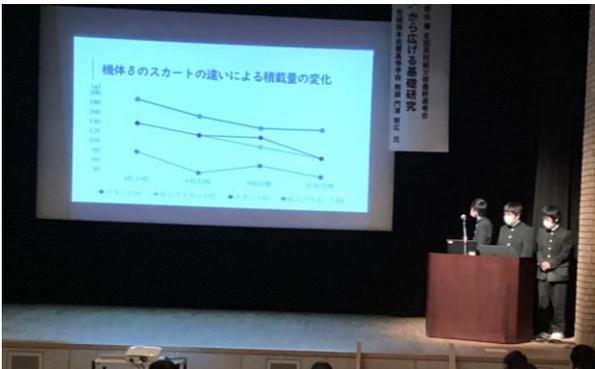
(1) 本校生徒の活躍

軽音楽部 全国大会出場



令和5年9月、第3回全国高校軽音楽部大会 we are SNEAKER AGES /第5回東北地区グランプリ大会が仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校で行われ、見事準優勝に輝きました。この大会は高校・中学校の軽音楽系クラブによるコンテストとなっており、東北大会に出場できたのは動画審査を突破した14校。本校軽音楽部は、いつもどおりパワフルなパフォーマンスで観客・審査員を魅了し、準優勝という素晴らしい結果を残すことができました。東北地区大会上位2チームに入賞したことで全国大会への出場権を獲得し、12月に東京ドームシティホールで行われた全国大会では、迫力ある力強い演奏で観客を魅了しました。

科学部 全国総文祭へ



令和5年10月に宮城県高等学校生徒理科発表会が行われ、本校科学部が、物理部門で「ホバークラフトの運搬能力向上を目指して」というテーマで研究発表を行った結果、最優秀賞を受賞しました。また、地学部門では、地元の稲刈り時の風景から着想を得た「稲の干し方の比較」というテーマで研究発表し、部長賞を受賞しました。物理部門で最優秀賞を受賞した研究グループは、12月の全国高校総文祭最終選考会へ出場し、見事、岐阜県で行われる令和6年度全国高等学校総合文化祭への出場を決めました。

(2) 主な学校行事

球技大会

例年7月に、2日間にわたり球技大会が開催されます。クラス毎にさまざまな競技で競い合い、クラスの中だけでなく、先輩と後輩の仲も深まる行事です。写真は「ポッチャ」競技の様子です。最後の一球で大逆転が起こる、非常に盛り上がる競技の一つです。



岩高祭

例年8月下旬に岩高祭（文化祭）が開催されます。昨年は、一般公開を実施し、生徒の活動の様子を見ていただくことができました。コロナ禍により中止していた模擬店（食品販売）も復活し、本校生徒や来校者から大好評でした。写真は岩高祭名物の垂れ幕です。クラスや文化部それぞれが全長6mの垂れ幕を製作し、全ての垂れ幕がそろった様子は圧巻です。今年はぜひ、岩高祭にお越しください。

強歩大会



強歩大会は40年ほど続いている伝統行事で、例年10月に実施しています。学校を発着点とし、周辺地域を經由する22kmのコースを各自思い思いのペースで歩きます。途中の公園で昼食を取り、ピクニックをしているように過ごす生徒もいれば、スタートからゴールまで黙々と走ったり歩き続けたりする生徒もいます。ゴールした瞬間は大きな達成感を感じることができる行事でもあります。



English Camp

昨年新たに、ALTや留学生との交流を通して、外国やその文化に対する興味と関心を高める目的で、花山青少年自然の家を会場にEnglish Campを実施しました。築館にある日本語学校のネパール出身のみなさんにも御参加いただき、多くの生徒が英語を使って親睦を深めることができました。

(3) 学校制服紹介



令和7年度入学生から、制服のデザインを一新し、新制服を導入するよう検討を進めています。これまで、男子は詰め襟標準学生服、女子は紺色のブレザーでしたが、男女ともブレザーになる予定です。また、防寒対策等を考慮し、女子用スラックスも導入する予定です。
(写真はイメージです)

4 在校生からのメッセージ

生徒会長 千葉理彩乃さん（金成小中出身）からのメッセージ

岩ヶ崎高校は、一人ひとりが活躍できる場面が多く、様々な取組みに挑戦し、成長できる場所です。少人数の中、理解度に合わせて授業が進められ、わからないところも質問しやすい雰囲気があります。また、行事や総合探究では、地域の方々と触れ合う機会が多く、地域のことを知ったり、岩高のことを知ってもらえたりします。一緒に楽しい高校生活を送りましょう。